

お客様へ

## お手入れのしかた／こんなときには・・・

### お手入れのしかた

#### お願い

- ・高い所での作業となりますので、ほこりの落下と足場には十分にご注意ください。
- ・点検、お手入れの際は、必ず電源を切ってください。
- ・点検、お手入れの際は、必ず手袋などの保護具を着用してください。
- ・清掃時に羽根を拭くときは変形させないよう注意してください。
- ・洗剤などを使用する場合は中性洗剤を使用してください。 ※ 使用方法は、洗剤メーカーの指示に従ってください。
- ・ほこりが多く付着すると、騒音・振動の原因となりますので2ヵ月に1度を目安に清掃してください。 清掃のポイント：ガードの目づまり、羽根・モーターのほこり
- ・ご使用にならないときは元電源を切り、モーターに水や異物が浸入しないようシートなどで覆ってください。

### こんなときには・・・

現象	原因	処置方法
羽根が回らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源が OFF になっている</li> <li>・温度過昇防止装置が働いている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を入れてください</li> <li>・販売店へご連絡ください</li> </ul>
風量が少ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガードにごみがついている</li> <li>・吸込口、吹出口に障害物がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみを取り除いてください</li> <li>・障害物を取り除いてください</li> </ul>

お客様へ

## 保証／アフターサービス

- マザーファンジェットの保証期間は納入の日から1年といたします。保証期間中正常な使用にもかかわらず、当社の設計、加工などの不備により故障または異常が発生した場合は、故障または異常の部位を無償で修理いたします。ただし、客先での改造、仕様変更、保管中の破損、故障または異常に起因する各種損害などについてはその責を負いません。なお、マザーファンジェットは送風(循環)用に設計しております。使用状況および用途が異なる場合は、保証できない場合がありますのでご注意ください。

下記の事項に係る修理は無償修理の対象から除きます。

1. 送風(循環)目的以外で使用した場合の不具合
2. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. 当社が定める工事説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 塩害地域、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
5. ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
6. 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波などの天変地異または戦争・暴動などの破壊行為による不具合
7. 消耗部品の消耗に起因する不具合
8. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

- 補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、この本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後、6年保有します。

- アフターサービスなどについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店または下記までご相談ください。

### パナソニック環境エンジニアリング株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 パナソニック エコシステムズ内 TEL0568-81-1162

愛情点検	長年ご使用のマザーファンジェットの点検を！	
	<p>このような症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。</li> <li>・運転中に異常音がしたり振動がある。</li> <li>・異臭がする。</li> <li>・その他、異常を感じる。</li> </ul>	<p>ご使用中止</p> <p>このような症状のときは、使用中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工務店に点検・修理を依頼してください。</p>

### パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2011

30MTC7500F-P0411-7041

# Panasonic®

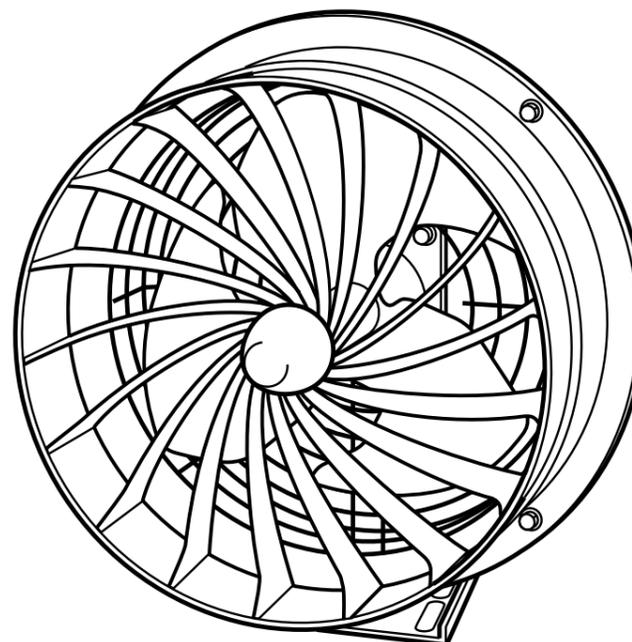
取扱説明書 **工事説明付き**

## マザーファンジェット ハウス用循環扇

品番

<3相 200V用>

NK-30MTC



この説明書は必ずお客様にお渡しください

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書を大切に保管してください。
- この取扱説明書は最終需要者様まで確実にお渡しください。

この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

### もくじ

安全上のご注意	2～3
各部の名前と寸法	4
据え付け場所の選定	4
設置上のごお願い	5
取り付け前の準備	5
取り付け	5～6
電気工事	6
試運転	7
仕様	7
お手入れのしかた／こんなときには	裏表紙
保証／アフターサービス	裏表紙

# 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
 ■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。  
 (次は図記号の例です)

してはいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

**警告**

■ 仕様変更、改造、分解は絶対にしない

火災・感電・けがの原因となります。

分解禁止

● 修理は販売店へご連絡ください。

■ 雨や水のかかる場所には取り付けない

ショート・漏電・感電の恐れがあります。

水場使用禁止

■ 吸込口、吹出口の中や可動部へ指や物などを入れない

けがをする恐れがあります。

接触禁止

■ 電圧による回転制御をしない

モーター焼損の恐れがあります。

禁止

■ 送風(循環)目的以外では使用しない

予期せぬ事故の原因となります。

禁止

■ スイッチや分電盤のブレーカーをぬれ手で切/入しない

感電の恐れがあります。

禁止

■ モーターには水をかけない

ショート・漏電・感電の恐れがあります。

禁止

■ 製品は指定の方法で確実に取り付ける

予期せぬ事故の原因となります。

■ 高さ1.8m以上の所に設置する

可動部に触れけがをする恐れがあります。

■ 据え付け、配線工事は専門業者に依頼する

接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

● 特に電気工事は法律により免許のない者の工事は禁止されています。

■ 配線工事は電気設備技術基準、内線規定及び工事説明に従う

あやまった配線工事は漏電・感電・火災の恐れがあります。

■ D種接地工事をおこなう

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

アース線接続

■ 漏電ブレーカーを必ず取り付け

漏電・感電の恐れがあります。

■ 循環扇1台ごとに過負荷保護装置を必ず取り付け

火災の恐れがあります。

■ 入力電源OFFを確認してから配線する

感電・火災の恐れがあります。

## 工事店様へ

### 試運転

試運転の前に以下の項目について確認してください。

- |  |  |
|--|--|
| ■ 電気系統   | ■ 強度その他  |
| <input type="checkbox"/> 電線の接続は確実か？                | <input type="checkbox"/> アース線の接続は確実か？              |
| <input type="checkbox"/> 電線の固定は確実か？                | <input type="checkbox"/> 接地抵抗は基準値以内か？              |
| <input type="checkbox"/> 欠相になっていないか？               | <input type="checkbox"/> 漏電ブレーカーは接続したか？            |
| <input type="checkbox"/> 絶縁試験はおこなったか？              | <input type="checkbox"/> 過負荷保護装置は接続したか？            |
| <input type="checkbox"/> 電源電圧は規定通りか？<br>(200V±20V) | <input type="checkbox"/> 本体の固定は確実か？                |
|  | <input type="checkbox"/> 据え付け場所の強度は十分か？            |
|  | <input type="checkbox"/> 設置方法に間違いはないか？             |
|  | <input type="checkbox"/> 風向きが真上や真下となるような設置をしていないか？ |
|  | <input type="checkbox"/> グリップを確実に締め付けたか？           |
|  | <input type="checkbox"/> 落下防止用ねじの締め付け忘れはないか？       |

#### 試運転

- ・羽根の回転方向は吐側から見て右回転です。羽根の回転方向が逆のときは、電源を切って、3本の電線のうち2本を入れ替えてください。
- ・異常がないことを確認してください。

## お客様へ

### 仕様

品番	電源	周波数(Hz)	モーター出力	風量(m³/min)	電流(A)	消費電力(W)	質量(kg)	騒音(dB)
NK-30MTC	3相 200V	50	4P 30W	79	0.39	61	4.9	48
		60		87	0.35	76		51

※ 風量は JIS C 9601 の扇風機として使用する場合の値を示します。

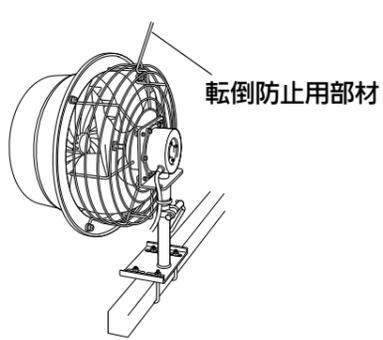
#### お知らせ

- ・各特性値は静圧 0Pa (パスカル) 時における基準値を示します。静圧 0Pa (パスカル) とは、循環扇におよぼす圧力が「0 (ゼロ)」の状態を示します。
- ・モーターは温度過昇防止装置付きです。
- ・騒音はファン後方および両側面から 1.5m の平均値を示します。
- ・風量、電流、消費電力の値は表記に対して ±10% の許容差があります。
- ・質量に固定金具は含まれません。

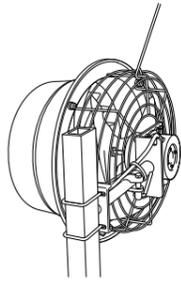
# 取り付け (つづき)

## <設置例>

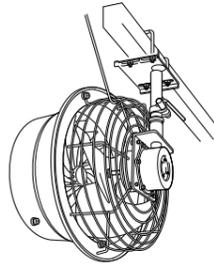
### ■横柱取付



### ■縦柱取付



### ■吊下取付



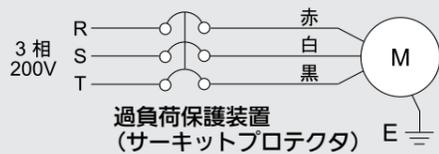
# 電気工事

## お願い

- ・配線工事は電気設備技術基準、内線規定及び工事説明に従ってください。
- ・電線はアース線を含めた4芯の屋外仕様キャブタイヤケーブルを使用し、2mm<sup>2</sup> (φ1.6mm) 以上を使用してください。
- ・電線の接続は絶縁被覆付圧着スリーブを使用して確実におこない、接続後は絶縁処理をおこなってください。  
(例：絶縁被覆付圧着端子 JIS C 2805適合品)
- ・アース工事はD種接地工事をおこなってください。
- ・アースの接続箇所は「取り付け」の項で示した丸型圧着端子に接続してください。
- ・漏電ブレーカーを必ず設置してください。
- ・ファン1台ごとに過負荷保護装置 (サーキットプロテクタ) を必ず接続してください。
- ・配線は下図のように相順を合わせてください。

<過負荷保護装置の選定>  
サーキットプロテクタ容量  
・3相 200V 0.75A

<NK-30MTC>



## 警告

### ■本体を据え付けてから配線する

感電・火災・けがの恐れがあります。

### ■本体の電線に無理な力がかからないように配線する

断線してショート・感電の恐れがあります。

### ■電線の接続は確実におこない、接続後は絶縁処理をする

接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

### ■配線の固定は確実におこなう

固定が不完全な場合は、ショート・感電・火災の恐れがあります。

### ■異常時、点検、お手入れの際は、電源を切る

感電・火災・けがの恐れがあります。

### ■振動、羽根が回らない等の異常時には使用を中止する

感電・火災の恐れがあります。

### ■使用を終了した製品は放置せず撤去する

落下により、けがをする恐れがあります。

●修理は販売店へご連絡ください。

## 注意

### ■酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有害ガス、腐食性成分を含んだガスが発生する場所には本製品を設置しない

ガスによる中毒や本製品の腐食、劣化が発生し、予期せぬ事故の原因となります。

### ■施工時、点検時には、必ず手袋などの保護具を着用する

板金などの切り口や、本体の突起角などでけがの原因となります。

### ■重量物のため、十分注意して取り付ける

落下により、けがをする恐れがあります。

### ■本体は十分強度のある所にしっかり取り付ける

落下によりけがをする恐れがあります。

### ■本体がしっかりと取り付いているか確認する

落下によりけがをする恐れがあります。

### ■3相200Vに接続する

感電・火災の原因になります。

### ■運転中は製品に近付かない

予期せぬ事故の原因となります。

### ■モーターに触らない

高温になっているので、やけどをする恐れがあります。

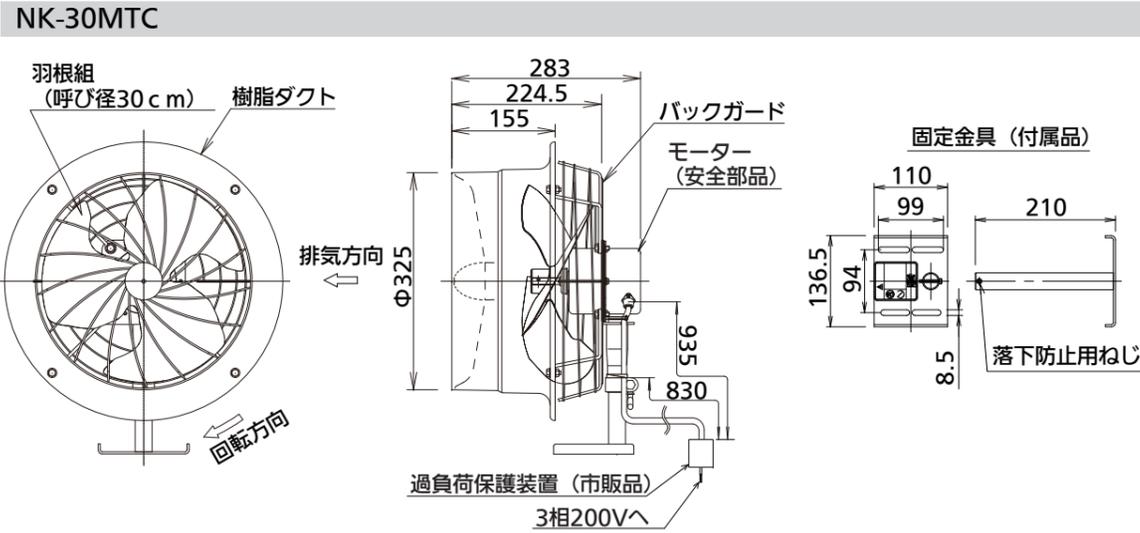
接触禁止

## お願い

- 吸込側、吐出側に障害物を置かない
- 氷結する場所に取り付けない
- 静圧がかからない状態で使用する
- 取り付け強度を確保できない場合は、必ず十分な強度を確保できる補強をおこなう

## 各部の名前と寸法

単位：mm



### お知らせ

モーターには温度過昇防止装置を内蔵していますので、過負荷、欠相運転、羽根拘束運転などの異常時には、本装置がはたらき羽根回転が停止します。その際には、必ず電源を切ってから点検をおこない、原因を取り除いてください。それでも羽根が回転しないときは、販売店にご連絡ください。

## 据え付け場所の選定

お客様の同意を得て決定してください

お願い 以下の場所は避けてください。

- 極度に密閉された場所
- 腐食性の処理水およびガスの発生場所
- 常時振動したり、振動しやすい場所
- 雨や水のかかる場所
- 使用周囲温度が40℃以上の場所
- 薬剤などがかかる場所
- 直射日光の当たる場所

## 設置上のお願い

- 本体を落としたり、羽根に衝撃を与えないようにしてください。振動発生の原因になります。
- 取り付け場所は、本体の質量に耐えられるよう、堅固な場所を選んでください。
- ごみ等が吸い込まれない場所を選んでください。

## 取り付け前の準備

開梱時に以下の項目について確認してください。

- ・ 銘板に書いてある機種、出力、電圧、周波数などが注文通りのものか。
- ・ 輸送中の事故で破損または変形していないか。

現地で準備していただく部品

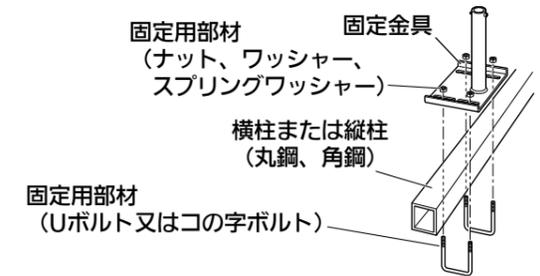
- ・ 漏電ブレーカー ..... 1
- ・ 過負荷保護装置 (サーキットプロテクタ)  
容量 3相 200V 0.75A ..... 1
- ・ ファン固定用部材 ※錆や腐食、経年劣化、製品質量、取付パイプ径に対応した部材  
・ 本体固定用 U ボルト又はコの字ボルト (推奨サイズ：M8 用、推奨材質：ステンレス) ..... 2set  
・ ナット、ワッシャー、スプリングワッシャー (推奨サイズ：M8 用、推奨材質：ステンレス) ..... 4set
- ・ 転倒防止用部材 ※十分強度のあるチェーンまたはワイヤー (推奨材質：ステンレス) ..... 1

## 取り付け

- 本体は十分強度のある横柱または縦柱にしっかり固定してください。  
横柱または縦柱は、錆や腐食、経年劣化、製品質量に対応した丸鋼 (Φ31.8mm以上) または角鋼 (□32mm以上) を使用してください。
- 本体取り付け後、横柱または縦柱がたわんでいないことを確認してください。
- 風向きが極端に真上や真下となるような設置および風向調整をしないでください。  
羽根の推力や荷重等により、モーター寿命に影響することがあります。
- 転倒防止用部材は、十分強度のあるチェーンまたはワイヤーなどで1ヶ所以上吊るようしてください。  
また転倒防止用部材が羽根に巻き込まれないよう、ある程度張った状態で吊るようしてください。

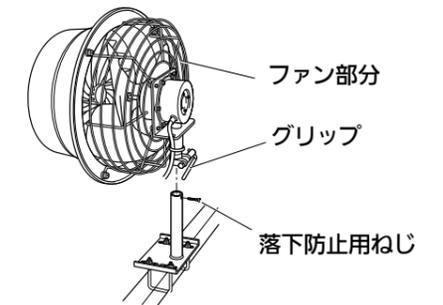
### 1 固定金具を取り付ける

- 固定金具を横柱 (または縦柱) に固定用部材を用いて確実に取り付けます。  
※ 製品重量、経年劣化を考慮したボルト類を使用し、確実・適切な締結をおこなってください。



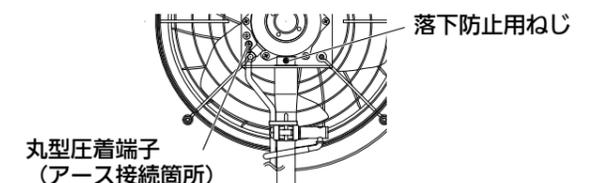
### 2 ファン部分を取り付ける

- ① で取り付けした固定金具の落下防止用ねじを外します。  
ファン部分を固定金具のパイプ部分に挿し込み、お望みの位置に風向調整したあと、グリップを確実に締め付けます。  
※ グリップの締め付け：時計回り  
グリップの緩め：反時計回り



先ほど外した落下防止用ねじを止めます。

- ※ グリップによりファンが固定されていることを再度確認ください。
- ※ 風向調整をする場合は、グリップを緩め、風向調整後、確実にグリップを締め付け直してください。



# お手入れのしかた／こんなときには・・・

## お手入れのしかた

### お願い

- ・高い所での作業となりますので、ほこりの落下と足場には十分にご注意ください。
- ・点検、お手入れの際は、必ず電源を切ってください。
- ・点検、お手入れの際は、必ず手袋などの保護具を着用してください。
- ・清掃時に羽根を拭くときは変形させないよう注意してください。
- ・洗剤などを使用する場合は中性洗剤を使用してください。 ※ 使用方法は、洗剤メーカーの指示に従ってください。
- ・ほこりが多く付着すると、騒音・振動の原因となりますので2ヵ月に1度を目安に清掃してください。 清掃のポイント：羽根・モーターのほこり
- ・ご使用にならないときは元電源を切り、モーターに水や異物が浸入しないようシートなどで覆ってください。

## こんなときには・・・

現象	原因	処置方法
羽根が回らない	・電源が OFF になっている ・温度過昇防止装置が働いている	・電源を入れてください ・販売店へご連絡ください
風量が少ない	・羽根にごみがついている ・吸込口、吹出口に障害物がある	・ごみを取り除いてください ・障害物を取り除いてください

# 保証／アフターサービス

- マザーファンの保証期間は納入の日から1年といたします。保証期間中正常な使用にもかかわらず、当社の設計、加工などの不備により故障または異常が発生した場合は、故障または異常の部位を無償で修理いたします。ただし、客先での改造、仕様変更、保管中の破損、故障または異常に起因する各種損害などについてはその責を負いません。なお、マザーファンは送風(循環)用に設計しております。使用状況および用途が異なる場合は、保証できない場合がありますのでご注意ください。

下記の事項に係る修理は無償修理の対象から除きます。

1. 送風(循環)目的以外で使用した場合の不具合
2. お客様が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. 当社が定める工事説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 塩害地域、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
5. ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
6. 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波などの天変地異または戦争・暴動などの破壊行為による不具合
7. 消耗部品の消耗に起因する不具合
8. 指定規格以外の電気を使用したことに起因する不具合

### 補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、この本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後、6年保有します。

- アフターサービスなどについておわかりにならないときは、お買い上げの販売店または下記までご相談ください。

## パナソニック環境エンジニアリング株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番 パナソニック エコシステムズ内 TEL0568-81-1162

愛情点検		長年ご使用のマザーファンの点検を！	
	<p>このような症状はありませんか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電源を入れても回転音が不規則に聞こえたり回転しない。</li> <li>・運転中に異常音がしたり振動がある。</li> <li>・異臭がする。</li> <li>・その他、異常を感じる。</li> </ul>	<p>ご使用中止</p>	<p>このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため、電源を切り、必ずお買い上げの販売店または工事店に点検・修理を依頼してください。</p>

## パナソニック エコシステムズ株式会社

〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町字下仲田4017番

©Panasonic Ecology Systems Co., Ltd. 2011

35MTB7500F-P0411-7041

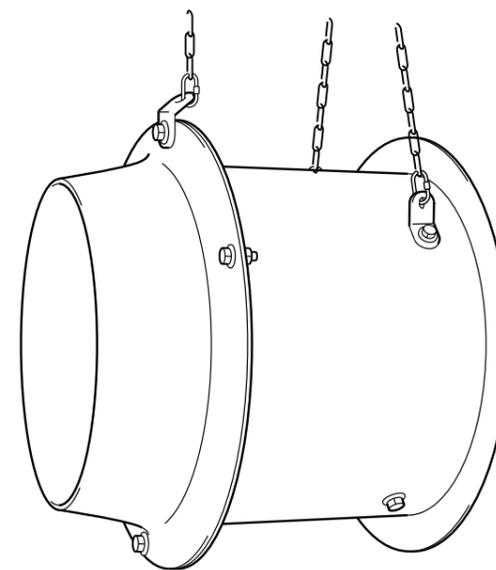
取扱説明書 **工事説明付き**

## マザーファン ハウス用循環扇

品番

<3相 200V用>

NK-35MTB



### この説明書は必ずお客様にお渡しください

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書を大切に保管してください。
- この取扱説明書は最終需要者様まで確実にお渡しください。

この取扱説明書に記載されていない方法で使用され、それが原因で故障を生じた場合は、商品の保証を致しかねますのでご注意ください。

## もくじ

安全上のご注意	2～3
各部の名前と寸法	4
据え付け場所の選定	4
設置上のごお願い	5
取り付け前の準備	5
取り付け	5～6
電気工事	7
試運転	7
仕様	7
お手入れのしかた／こんなときには	裏表紙
保証／アフターサービス	裏表紙

# 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。  
 ■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

**警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

**注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。  
 (次は図記号の例です)

してはいいけない内容です。

実行しなければならない内容です。

## 警告

■仕様変更、改造、分解は絶対にしない

火災・感電・けがの原因となります。

分解禁止

●修理は販売店へご連絡ください。

■雨や水のかかる場所には取り付けない

ショート・漏電・感電の恐れがあります。

水場使用禁止

■吸込口、吹出口の中や可動部へ指や物などを入れない

けがをする恐れがあります。

接触禁止

■電圧による回転制御をしない

モーター焼損の恐れがあります。

禁止

■送風(循環)目的以外では使用しない

予期せぬ事故の原因となります。

禁止

■スイッチや分電盤のブレーカーをぬれ手で切/入しない

感電の恐れがあります。

禁止

■モーターには水をかけない

ショート・漏電・感電の恐れがあります。

禁止

■製品は指定の方法で確実に取り付ける

予期せぬ事故の原因となります。

■高さ1.8m以上の所に設置する

可動部に触れけがをする恐れがあります。

■据え付け、配線工事は専門業者に依頼する

接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

●特に電気工事は法律により免許のない者の工事は禁止されています。

■配線工事は電気設備技術基準、内線規定及び工事説明に従う

あやまった配線工事は漏電・感電・火災の恐れがあります。

■D種接地工事をおこなう

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

アース線接続

■漏電ブレーカーを必ず取り付け

漏電・感電の恐れがあります。

■循環扇1台ごとに過負荷保護装置を必ず取り付け

火災の恐れがあります。

■入力電源OFFを確認してから配線する

感電・火災の恐れがあります。

工事店様へ

## 電気工事

お願い

- 配線工事は電気設備技術基準、内線規定及び工事説明に従ってください。
- 電線はアース線を含めた4芯の屋外仕様キャブタイヤケーブルを使用し、2mm<sup>2</sup> (φ1.6mm) 以上を使用してください。
- 電線の接続は絶縁被覆付圧着スリーブを使用して確実におこない、接続後は絶縁処理をおこなってください。  
(例：絶縁被覆付圧着端子 JIS C 2805適合品)
- アース工事はD種接地工事をおこなってください。
- 漏電ブレーカーを必ず設置してください。
- ファン1台ごとに過負荷保護装置(サーキットプロテクタ)を必ず接続してください。
- 配線は下図のように相順を合わせてください。

<過負荷保護装置の選定>  
 サークットプロテクタ容量  
 ・3相 200V 1A

<NK-35MTB>

過負荷保護装置(サーキットプロテクタ)

工事店様へ

## 試運転

試運転の前に以下の項目について確認してください。

■電気系統

- 電線の接続は確実か?
- 電線の固定は確実か?
- 欠相になっていないか?
- 絶縁試験はおこなったか?
- 電源電圧は規定通りか?  
(200V±20V)

■アース線の接続は確実か?

- 接地抵抗は基準値以内か?
- 漏電ブレーカーは接続したか?
- 過負荷保護装置は接続したか?

■強度その他

- 本体の固定は確実か?
- 据え付け場所の強度は十分か?
- 設置方法に間違いはないか?
- 風向きが真上や真下となるような設置をしていないか?

試運転

- 羽根の回転方向は吐出側から見て右回転です。羽根の回転方向が逆のときは、電源を切って、3本の電線のうち2本を入れ替えてください。
- 異常がないことを確認してください。

お客様へ

## 仕様

品番	電源	周波数(Hz)	モーター出力	風量(m <sup>3</sup> /min)	電流(A)	消費電力(W)	質量(kg)	騒音(dB)
NK-35MTB	3相 200V	50	4P 80W	87	0.41	110	10	53
		60		93				56

※ 風量は JIS C 9601 の扇風機として使用する場合の値を示します。

お知らせ

- 各特性値は静圧 0Pa (バスカル) 時における基準値を示します。静圧 0Pa (バスカル) とは、循環扇におよぼす圧力が「0 (ゼロ)」の状態を示します。
- モーターは温度過昇防止装置付きです。
- 騒音はファン後方および両側面から 1.5m の平均値を示します。
- 風量、電流、消費電力の値は表記に対して ±10% の許容差があります。
- 質量に取付金具は含まれません。

## 取り付け (つづき)

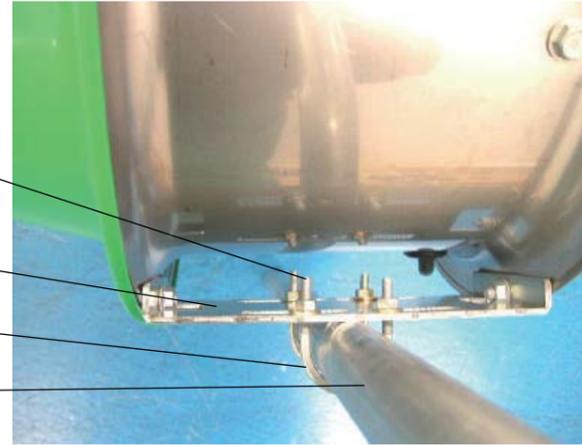
- 3 Uボルトまたはコの字ボルトを使って丸鋼または角鋼に取り付けてください。

※Uボルトのネジ部の長さにご注意ください。(あまり長いと本体にあたる場合があります)

取付金具

Uボルトまたはコの字ボルト

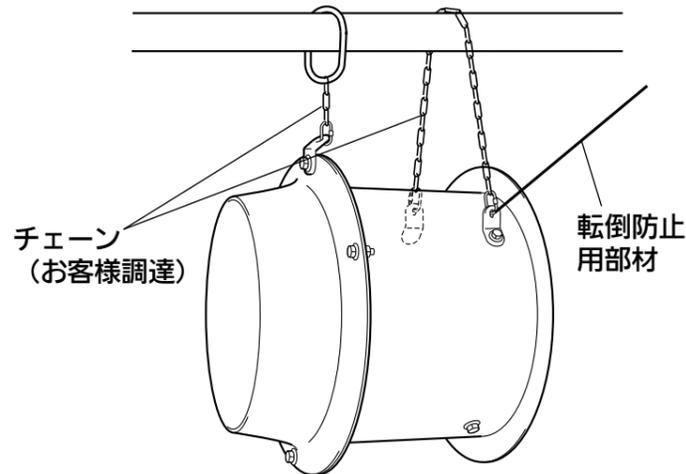
丸鋼または角鋼



※製品重量、経年劣化を考慮したボルト類を使用し、確実・適切な締結をおこなってください。  
 ※転倒防止用部材は、十分強度のあるチェーンまたはワイヤーなどで1ヶ所以上吊るようになしてください。  
 また転倒防止用部材が羽根に巻き込まれないよう、ある程度張った状態で吊るようになしてください。

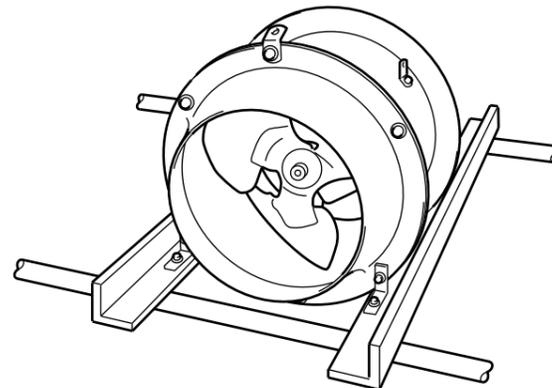
### 2 吊り下げの場合

ファンの吊り金具にフックをかけて、チェーンで吊り下げます。(3ヶ所)  
 ※十分強度のあるチェーンを使用してください。(ワイヤーは不可)  
 ※製品重量・経年劣化を考慮したものを使用してください。



### 3 吊り下げ不可能な場合

Lアングルで架台を作り、ファンを固定します。  
 ※製品重量・経年劣化を考慮したものを使用してください。



## 警告

- 本体を据え付けてから配線する

感電・火災・けがの恐れがあります。

- 本体の電線に無理な力がかからないように配線する

断線してショート・感電の恐れがあります。

- 電線の接続は確実に  
おこない、接続後は絶縁処理をする

接続が不完全な場合は発熱し火災の原因となります。

- 配線の固定は確実に  
おこなう

固定が不完全な場合は、ショート・感電・火災の恐れがあります。

- 異常時、点検、お手入れの際は、電源を切る

感電・火災・けがの恐れがあります。

- 振動、羽根が回らない等の異常時には使用を中止する

感電・火災の恐れがあります。

●修理は販売店へご連絡ください。

- 使用を終了した製品は放置せず撤去する

落下により、けがをする恐れがあります。

## 注意

- 酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有害ガス、腐食性成分を含んだガスが発生する場所には本製品を設置しない

ガスによる中毒や本製品の腐食、劣化が発生し、予期せぬ事故の原因となります。

- 施工時、点検時には、必ず手袋などの保護具を着用する

板金などの切り口や、本体の突起角などでけがの原因となります。

- 重量物のため、十分注意して取り付ける

落下により、けがをする恐れがあります。

- 本体は十分強度のある所に  
しっかり取り付ける

落下によりけがをする恐れがあります。

- 本体がしっかりと取り付いているか確認する

落下によりけがをする恐れがあります。

- 3相200Vに接続する

感電・火災の原因となります。

- 運転中は製品に近付かない

予期せぬ事故の原因となります。

- モーターに触らない

高温になっているので、やけどをする恐れがあります。  
接触禁止

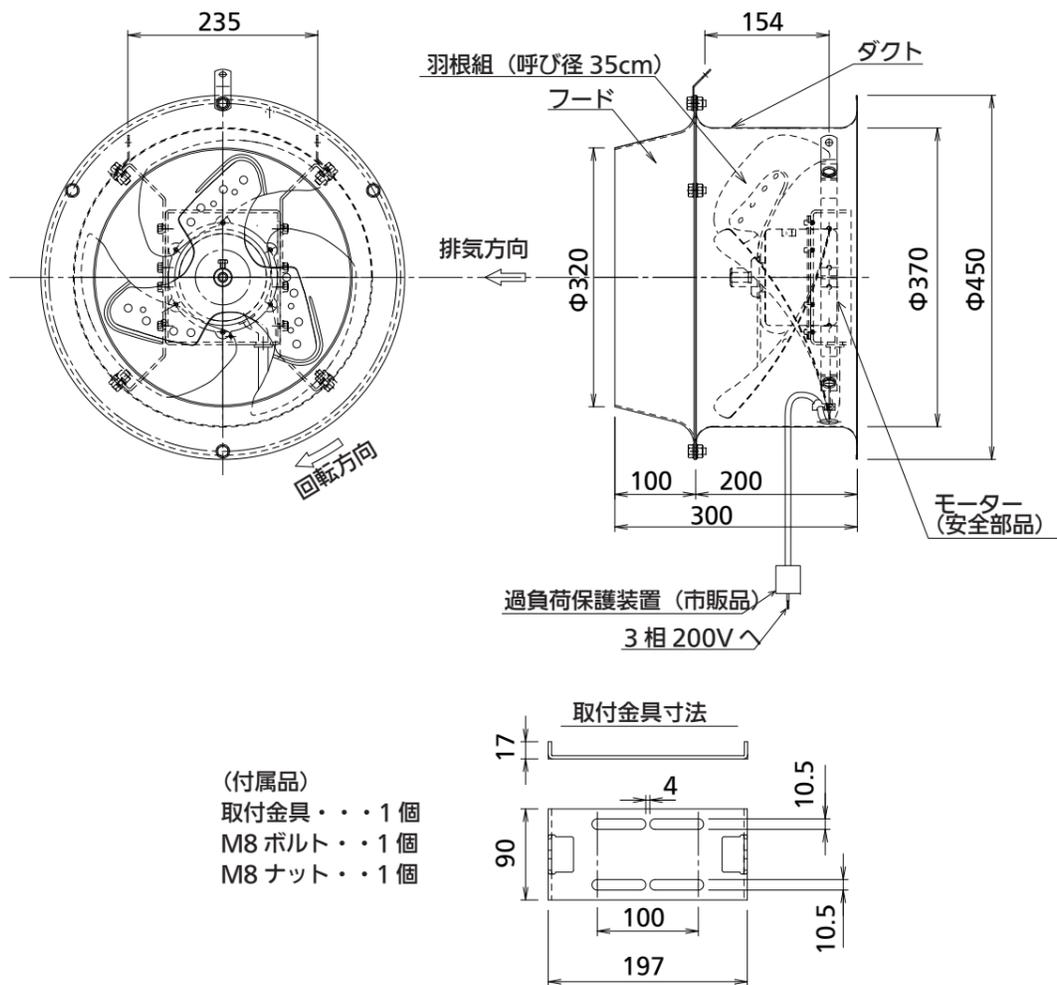
## お願い

- 吸込側、吐出側に障害物を置かない
- 氷結する場所に取り付けない
- 静圧がかからない状態で使用する
- 取り付け強度を確保できない場合は、必ず十分な強度を確保できる補強をおこなう

## 各部の名前と寸法

単位：mm

NK-35MTB



(付属品)  
 取付金具・・・1個  
 M8 ボルト・・・1個  
 M8 ナット・・・1個

### お知らせ

モーターには温度過昇防止装置を内蔵していますので、過負荷、欠相運転、羽根拘束運転などの異常時には、本装置がはたらき羽根回転が停止します。その際には、必ず電源を切ってから点検をおこない、原因を取り除いてください。それでも羽根が回転しないときは、販売店にご連絡ください。

## 据え付け場所の選定

お客様の同意を得て決定してください

お願い 以下の場所は避けてください。

- 極度に密閉された場所
- 腐食性の処理水およびガスの発生場所
- 常時振動したり、振動しやすい場所
- 雨や水のかかる場所
- 使用周囲温度が40℃以上の場所
- 薬剤などがかかる場所
- 直射日光の当たる場所

## 設置上のお願い

- 本体を落としたり、羽根に衝撃を与えないようにしてください。振動発生の原因になります。
- 取り付け場所は、本体の質量に耐えられるよう、堅固な場所を選んでください。
- ごみ等が吸い込まれない場所を選んでください。

## 取り付け前の準備

開梱時に以下の項目について確認してください。

- ・ 銘板に書いてある機種、出力、電圧、周波数などが注文通りのものか。
- ・ 輸送中の事故で破損または変形していないか。

現地で準備していただく部品

- ・ 漏電ブレーカー ..... 1
- ・ 過負荷保護装置 (サーキットプロテクタ)  
 容量 3相 200V 1A ..... 1
- ・ ファン固定用部材 ※錆や腐食、経年劣化、製品質量、取付パイプ径に対応した部材  
 ・ 本体固定用Uボルト又はコの字ボルト (推奨サイズ：M10用、推奨材質：ステンレス) ..... 2set  
 ・ ナット、ワッシャー、スプリングワッシャー (推奨サイズ：M10用、推奨材質：ステンレス) ..... 4set
- ・ 転倒防止用部材 ※十分強度のあるチェーンまたはワイヤー (推奨材質：ステンレス) ..... 1

## 取り付け

- 本体は十分強度のある横柱にしっかり固定してください。横柱は、錆や腐食、経年劣化、製品質量に対応した丸鋼 (Φ31.8mm以上) または角鋼 (□32mm以上) を使用してください。
- 本体取り付け後、横柱がたわんでいないことを確認してください。
- 風向きが極端に真上や真下となるような設置をしないでください。羽根の推力や荷重等により、モーター寿命に影響することがあります。
- 転倒防止用部材は、十分強度のあるチェーンまたはワイヤーなどで1ヶ所以上吊るようしてください。また転倒防止用部材が羽根に巻き込まれないよう、ある程度張った状態で吊るようしてください。
- 別販で保護ガードがあります。

### 1 取付金具使用する場合

- 1 マザーファン (フード) 下側のボルト・ナットをはずしてください。

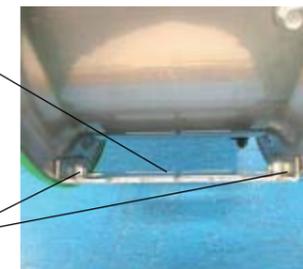
吊り金具



下側ボルト・ナット

- 2 付属のボルト・ナットと1ではずしたボルト・ナットで取付金具を本体に取付けてください。

取付金具



ボルト・ナット

※取付金具の向きに注意してください。(曲げ方向が上になります)